

リーディングDXスクール事業 【実践事例】

旭川市立西御料地小学校（北海道）【指定校】

【取組内容】探究的な学習過程の共有とICTの活用場面

【校内研修資料より】

【探究的な学習活動の様子 3年 理科「ものの重さ」】

子どもが主体となる授業のポイント



3 社会 裁判所の働き
 課題 裁判所の働きについて調べ、三権分立についてまとめる
 ゴール B裁判所や三権分立について情報を得る
 A 裁判所や三権分立について調べノートにまとめる
 S 友達と交流、日常とつながり
 流れ 1課題把握
 2予想 チャット
 3調べる ①教科書②資料集③インターネット
 ④自分⑤友達⑥先生
 4まとめ、表現 ①オウリング②発表③チャット
 5振り返り 課題とゴールをもとに振り返る

クラスルームで課題とゴール
 本時の流れを提示
 チャットで予想や見通しの交流
 課題の中身→整理や分析が必要
 な内容だといいですね。
 なぜ？どのように？型の課題



- 探究的な学習の過程について以下のことを教員間で共通理解を図り、各教科の学習過程に生かすことで、教科横断的に情報活用能力の育成を進めた。
 - ・課題の設定では、Googleクラスルームを活用し、課題やゴール、本時の流れを提示する。チャットで予想などの交流を行う。
 - ・情報収集では教科書にアンダーラインを引く。ホワイトボードアプリを使って情報を集める。
 - ・整理・分析では、集めた情報を種類ごとに分けたり、つながりを示したりする。
 - ・まとめ・表現では、Googleスライドなどに自分の考えを記述する。
 - ・振り返りでは、Googleスプレッドシートを活用し、学びの調整を行う。
- ポイントを例示したことで教員間で共有が図られ、探究的な学びのスタイルを授業に取り入れようとする教員が増えた。また、取組を進めることで、教員が児童の学び方の変容を実感し、互いに授業を交流することで学校全体の授業改善が進んだ。